



MONTHLY NEWS

京都画廊連合会ニュース

THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS

2014
5月号
No. 469

ちょっとパリまで、ず〜っとパリで —滞欧日本人画家たちの逸品— (住友グループコレクション)

明治時代に住友グループの礎を築いた住友家は、実業のかたわら芸術や文化事業にも高い関心を示し、特に明治末期の京都における洋画の発展にはかかせぬパトロンであった。浅井忠や鹿子木孟郎の滞欧費用を援助し、また両者を通じて関西美術院の開設にも多大な援助をしたことが知られる。住友のグループ企業は、時には事業所にも



和田英作「こだま」
1902年

絵画を飾ってビジネスに花を添えており、長年にわたってグループ各社が収集した様々な絵画作品は、一般には余り知られることなく今に伝えられている。

グループの文化的象徴でもある泉屋博古館では、昨年よりグループ各社に収蔵されている絵画作品の数々をご紹介すべく、第1回展は「花」をテーマに選んで公開。第2回目となる今展は、19世紀末から20世紀前半期にパリに留学し、帰朝後に日本の「洋画」を切り拓き、またはパリに居続け異邦人画家として活躍した画家たちに焦点を当てる。外光派のラフェル・コランに学んだ黒田清輝や、ルノワールに師事した梅原龍三郎、同僚の安井曾太郎、フォーブの巨匠ヴラマンクの刺激を受けた佐伯祐三、エコール・ド・パリの一員として知られる藤田嗣治（レオナルド・フジタ）など、おなじみの画家たちの知られざる逸品約50点を特別公開する。



鹿子木孟郎「ノルマディーの浜」
1907年

と き／5月17日(土)～7月13日(日) 10:30AM～5:00PM
と ころ／泉屋博古館 (月曜休館)
京都市左京区鹿ヶ谷宮ノ前町24 ☎075-771-6411

作家の眼・高橋 秀～気への形象

今日の作家に焦点をあてる展覧会の第2回目となる高橋秀は1930（昭和5）年に広島県福山市に生まれた、19歳で画家を志して上京。61年第29回独立展で独立展最優秀賞を受賞し会員に推挙された。引き続き安井賞を受賞するなど31歳で画家としての栄光を手にした。しかしこれに縛られることを嫌いイタリアに留学。その後ローマでおよそ10年を過ごし、独自の表現確立へと向かった。具象から抽象へ、モノクロからカラフルへ、フォルムの追求からエロスへ、そして日本の伝統的なモチーフを取り入れた作品へと。2001年に帰国後は岡山県倉敷市の沙美海岸を拠点に、精力的な展開を見せている。



「乱華」2007年
125×320cm (2枚組)

本展では、高橋秀の帰国以降、最近作までの約50点を紹介する。これにより現在進行形の作家の変遷を探るとともに、「気への形象」という視点から、作家の創造する優美繊細かつ気宇壮大な世界の全容に迫る。

と き／5月23日(金)～6月22日(日) 9:00AM～5:00PM
と ころ／京都市美術館 (月曜休館)
京都市左京区岡崎公園内 ☎075-771-4107

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151		Future Beauty 日本ファッション：不連続の連続 チェコの映画ポスター テリール・ポスター・コレクションより											特別展覧会「南山城の古寺巡礼」 (月曜休館)〈平常展示は休止中〉																			
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	東寺百公文書-地域の記憶とその継承-(~6/22) / 祇園祭-保昌山の名宝-(~6/15)																														
	3F	光の賛歌 印象派展 パリ、セーヌ、ノルマンディの水辺を たどる旅															次回特別展 (6/7~7/21) 「没後90年 近代絵画の巨匠 黒田清輝展」															
	4F																															
	5F	ヘルマン・ヘッセに捧ぐ シッダールタの旅					辛酉会書 展					50年の軌跡を 辿りて- 谷田頼郎展					第26回 京都書作家協会 会員展					明日をひらく絵画 第32回 上野の森美術館大賞展 関西展										
6F	貸展室 (5F/洋室・150㎡×4室・6F/和室・畳敷70畳×3室、45畳×1室)のご相談は 京都文化博物館企画事業担当 (075-222-0895) までお気軽にご相談ください。																															
別館	KYOTO GRAPHIE 国際写真フェスティバル2014															音楽 会			音楽 会			音楽 会			音楽 会			音楽 会				

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
			木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土					
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	恋する美人画-女性像に秘められた世界とは																																				
		第50回 新創美術展	土と色-ひびきあう世界-			はらから書展			作家の眼 「高橋秀-気への形象」展 →6/22																													
		Ge展			第64回 モダンアート展																																	
		第70回 鳳雛書展																																				
別館	第16回 京都墨彩画壇 展	第20回 野のはな書展			第21回 悠心会展			第59回 青塔社展			京都水彩 会員友作品展			→6/1																								
	第38回 京都彫刻家協会展	グループ采展 (日本画)			第41回 ベクトル彫刻展			東丘社54回展 (日本画)																														
京都府立 文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	龜甲會京都展 (書)	日本画グループ惺展			ヌフ (美術・工芸)			白朱展 (書)			第48回 玄黄展 (美術・工芸総合)			→6/1																							
2F	秋風庵泥舟作陶展 (陶芸)																																					
3F																																						
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	特別企画展 40人の作家による 京のうつろい-春から夏へ- 同時開催展 印象の襖絵下絵-智積院・西苔寺・法然院-																																					
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	没後55年、和の美を問う 北大路魯山人展 (5/5以外の月曜休館)																																					
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	はなやぐ漆 -女性作家6人展- 鎌倉其中黨 河村喜史 作陶展	福本双紅展 (陶芸)			児島塊太郎 陶芸 十種十作展			わざの美・現在展 (工芸)			五浦会 →6/3																										
	グランド ホール	Disney/PIXER カーズ・グランプリ	生誕120年記念 武井武雄の世界展			第43回 日本伝統工芸近畿展			第69回 春の院展			→6/9																										
大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	ディズニーアート& コレクションフェア	數内佐斗司彫刻展			関西白日会 「白騎の会」作品展			人気作家絵画展			漆の煌めき 輪島伝統漆芸 作家展			→6/3																							
	ミュー ジウム	休館																																				
中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323	ある日の幻妖 齋藤真成展 (月曜休館)																																					
並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	春季特別展 七宝の花弁-下画に描かれた菊																																					
美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	ようおこし 長谷川義史 絵本原画の世界																																					
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
			木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土					
アートギャラリー-北野 中京区三条河原町東入 221-5397	1F	杉本尚志作陶展			植松史歩 「おきくのおきく」展			第29回 雲林社絵画展			第7回 黎明展			→6/2																								
アーツスペース虹 三条蹴上都市ホテル隣 761-9238	2F	石井誠展 (月曜休廊)			申 芳礼展			シルジュ・マルティン			柴山水咲			→6/1																								
アーツスペース東山 東山区三条神宮道東入 751-1830		紙の昆虫たち展 斎藤早治・斎藤健輔	小泉広明個展			浅井敬二個展			→6/1																													
Art Spece MEISEI 中京区寺町竹屋町上ル 744-0122		大杉直作品展 (彫刻・クロッキー他) (月曜休廊)			常設展			福田浩之 造形と日本画展			→6/1																											
アートギャラリー-博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401		女流作家展 後藤亜利子・阪脇郁子・芝田キク・シマノ杏子・高木唯可 (月曜休廊) 田中直子・ノブコ・ウエダ・柳田昭子・山根須磨子																																				
イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372		KYOTO GRAPHIE	個展 神谷 徹 →6/21																																			
一心堂画廊 中京区烏丸通六角下ル 211-1013		日本画・洋画常設展																																				
芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613		木版画常設展																																				
絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137		常設展																																				
延寿堂ギャラリー-ソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552		大石早矢香展 (木曜休廊)			休廊			常設展			吉田桂子 西岡義弘 織×陶			→6/10																								
御池画廊 北区小山上総町20-2 492-3083		洋画・日本画常設展 (日祝休廊) 青木敏郎・伊谷賢蔵・池田遙都・熊谷守一			荒瀬隆造油彩画展																																	
カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996		常設展			秋野不矩・浅野 均・川端健生 小池一範・小嶋悠司・中野弘彦																																	
画廊おかざき 左京区岡崎神宮道西側 761-0027		現代工芸作家常設展																																				
画廊きよみず 東山区清水五条坂 525-2062		日本画常設展																																				

企: 企画および常設を中心に活動する画廊 貸: 貸画廊

高安 醇—音のない世界から

と き／4月26日(火)～5月25日(日) 12:00～6:00PM
 ところ／ギャラリー白川(月曜休廊)(東山安井信号東入ル南下ル)
 京都市東山区祇園下河原上弁天町430-1 ☎075-532-2616

「生来耳が聞こえない。だから、そのことを意識したこともなく今に至っている。鉄橋を渡る汽車の大きな音も聞こえない。だから、音ってどんなものかも知らない。だけど振動は感じる訳だ。教育を受けるまで言葉を知らないでいた。言葉の代わりに絵を描いた。自然を見る時、風の音とか、波音とか、鳥のさえずりなどもない全くの無音の中に居て、ただ、目に入るのはカラーのある世界を感じるだけだ。だから、制作をする時、カラーが現れ、強調するには抽象的に表現するのがベストだと思っている。フォルムよりまずカラーがあり、カラーでのフォルムに重点を置いている。見たこともないような美の世界を求めてさ迷う詩人として、この美しいハーモニーを見る人達に喜びを与え、希望も湧いたらと願っている。

(高安 醇)

この文章は、昨年(2014)の10月18日～12月11日まで岐阜現代美術館で開催された「高安 醇—音のない世界から」の

展覧会カタログの一部抜粋です。音のない世界で生きる高安

さんの色彩に対する感性や制作姿勢を理解していただけたらと掲載させて頂きました。なお、今展では、岐阜現代美術館での展示作品からセレクトした作品と、新作のアクリル画や最近取り組んでいるコラージュ画を加えての展覧となります。



「今日が始まる」2003 アクリル130×162cm



「二つの残像-'05」2005 アクリル 80×130cm



「早春」2014 アクリル 116×80cm

◎特別企画展 40人の作家による 京のうつろい—春から夏へ

と き／4月4日(金)～6月15日(日) 9:30AM～5:00PM
 ところ／堂本印象美術館(5/5以外の月曜と5/7休館)
 京都市北区平野上柳町26-3 ☎075-463-8355

京都府では、京都の美しい自然や文化を広く紹介しその時代の京都を残すため、1986(昭和61)年に「京の四季」シリーズを京都ゆかりの作家に制作依頼した。また1992(平成4)年に動植物の保護を目的に京都で開催されたワシントン条約第8回締約国会議を記念して、「いのちの賛歌」シリーズを同じく京都ゆかりの画家たちに制作依頼した。

本展では、両シリーズの中から、春と夏の自然や風景に想いをよせた作家40人の作品を選び出して展観するものである。山や川の清々しさ、木々の合間に漂う情趣をはじめ、由緒ある寺院や人々の生活にまつわる日常風景や祭事など、京都には四季を通して魅力的なシーンが数多く存在するが、草木が芽吹き、花咲く春の賑わい、夏の爽やかな風情など、絵画を通して表現されるこの季節の新鮮な魅力を感じ取っていただきたい。

◎同時開催企画展

印象の襖絵下絵—智積院・西芳寺・法然院

京都の寺院を中心に数多くの襖絵を制作した堂本印象。今回の展示では、智積院寢殿、西芳寺本堂、法然院方丈および望西閣の襖絵下絵を展示することで、寺院空間に思い描いた印象のイメージを紹介する。

❖講演会「京・四季のうつろい—植物を訪ねて」

講師：松谷 茂(京都府立植物園名誉館長・京都府立大学客員教授)

と き／5月25日(日) 2:00PM～3:30PM



芦田裕昭「春の洛西竹林公園」
1986年



鹿見喜陌「気」1992年



箱崎睦昌
「緑映草蟲」1992年



堂本印象「普寧」(西芳寺本堂小下絵)1969年

〔今月の展覧会より〕

青春の熱き鼓動・滞欧作品 第1期～明治から大正初期～

と き／5月10日(土)～6月7日(土) 10:30AM～6:00PM
ところ／星野画廊 (毎週月・火曜と第1日曜休廊)
京都市東山区神宮道三条上ル ☎075-771-3670

日本近代絵画の黎明期、西洋絵画の神髄を学ぶため、青年画家たちは故郷を離れた遠い異国の地で、様々な思いを抱いてキャンバスに向かった。長い西洋絵画の歴史の中で描かれた諸大家の油彩作品の名品を実見し、また湿潤な故国とは別世界にあるカラフルで乾燥した彼の地に根付く風物に触れた。その感動が絵筆を介して生き生きと脈を打つ滞欧作品の数々を生み出した。それらの多くが、後年になり生涯の代表作と見なされるようになるのである。彼らの青春時代の息吹と思いが、時空を超えて今、眼前に蘇る。これほどまでに絵画を愛でる喜びを分かち合える機会はずらにはないだろう。

左京区鹿ヶ谷にある泉屋博古館において、住友グループコレクションによる「ちょっとパリまで、ずーっとパリで、滞欧作品の逸品」展が5月17日から7月13日まで開催される。住友コレクションの名作と併せて当方の展覧もご覧いただきたい。

なお、大正中期から昭和初期にかけての滞欧作品絶頂期の第2期展を、6月末から7月にかけて開催し、10月には第3期として「憧れの女性像」の開催を予定している。



澤部清五郎「薔薇の髪飾り」
1912 (明治45) 年



有島生馬「裸婦 (在仏モデル)」
1907 (明治40) 年頃



太田喜二郎「花摘図」
1911-12 (明治44-45) 年頃
130.0×118.0 cm

※30余年に及ぶ星野画廊の蒐集活動の成果を顧みる「星野画廊蒐集品目録」の第2巻目として、『青春の熱き鼓動・滞欧作品』を只今発行準備中です。全作品113点を詳細な資料記事と共に掲載する予定です。ご期待ください。

没後55年 和の美を問う 北大路魯山人展

と き／3月25日(火)～6月29日(日) 10:00AM～6:00PM
ところ／何必館・京都現代美術館 (月曜休館 但し5/5は開館)
京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311

本年は北大路魯山人没後55年にあたります。

北大路魯山人は、京都上賀茂神社の社家に生まれ、書家、篆刻家として出発し、陶芸をはじめ、絵画、漆芸、金工など、分野を超えて個性溢れる作品を数多く生み出しました。

魯山人の創り出す作品は、国内はもとより、海外でも高く評価され、昭和29年、ニューヨーク近代美術館で「魯山人展」が開催されたのをはじめ、世界中で展覧会が開催されています。

本展覧会では全館を使い、厳選した作品約120点を、初公開の作品も含めて「陶」「書」「刻」「茶」「花」「食」「季」の七つのテーマに分け展覧いたします。

魯山人の作品は「使う」ことで一層の輝きを放ちます。生涯をかけて日本の美と食を追究した魯山人の「和の美」の魅力をこの機会に是非ご高覧ください。

記念出版『魯山人への手紙 梶川芳友』 3,240円
<http://www.kahitsukan.or.jp>



「呉須花入」1949年
何必館・京都現代美術館蔵



「雲錦鉢」1938年
何必館・京都現代美術館蔵

荒瀬隆造油彩画展

と き／5月17日(土)～5月25日(日) 11:00AM～6:00PM
ところ／御池画廊
京都市北区小山北上総町20-2 ☎075-492-3083

静物や風景の持つ内在的な魅力を、油絵具の美しく深遠な表現能力で捉えようと制作を続けてきました。静物では質感や量感、関係性を求め、風景では大地の起伏、そこに立つ木々や建物、大気や光のゆらぎなどを模索しています。

近年取材した欧州の風景画を中心に展示します。油彩画を生み出した彼の風景や建物は、その地の人々に大切にされ、今も姿を留めていました。人々の誇り、文化の奥深さを感じます。そこには油絵具の美しさ(基底材に重ねられた絵具層の透明感や物質的強さ、艶やかな絵肌など)に共通するものがあります。それは、人々の生活の営みが幾世代を経た揺るぎない文化的土台に根付いていることからくるのでしょう。

ぜひ、ご覧下さい。 荒瀬隆造



「壺と椿と香水瓶」 30P



「路傍の花」(チェコ) 8F

荒瀬隆造略歴

1958年	広島県三次市に生まれる
1977年	伊庭新太郎洋画研究所に学ぶ
1982年	京都市立芸術大学美術学部卒業
1982-83年	大徳寺洋画研究所(青木敏郎主宰)にて学ぶ
1983, 85, 87, 89年	東京セントラル油絵大賞展入選
1990, 91年	BAO芸術祭参加
2000-2014	東京、名古屋、広島、大阪、高松、京都などで個展開催

ブルーノ・レティ展 The White Garden

と き／5月17日(土)～6月8日(日) 1:00PM～7:00PM
ところ／ギャラリー宮脇(月曜休廊)
京都市中京区寺町通二条上ル東側 ☎075-231-2321

オーストラリアを代表する現代画家ブルーノ・レティの三度目の来日個展。揺れ動く映像のような絵画には風景に潜む外的・内的なあらゆる要素が投影されている。その高度な抽象性は「現実」の究極の再現である。

本展では、白の微妙な調性を持つ新作シリーズ“White Garden”(紙に油彩)約30点を発表。初日夕刻レセプションあり。

〈作者のことば〉

新作シリーズ“White Garden”では、世俗の憂さからの隠棲の場として造られる「庭」という構想を示したい。それは至福の場、深い瞑想の場のメタファーとなるだろう。今回の絵画制作は、多様な白の土壌の上に私の庭を作り、そこに何が育っていくのか見とどけることだ。既知と未知の間をさまよいながら、しかし私の心はいつも自然という詩を抱いている。

ブルーノ・レティ (Bruno Leti)

1941年イタリア生まれ。9歳でオーストラリアに移住。大学で芸術理論・美術を学ぶ。メルボルンを拠点に絵画、版画、写真など幅広い表現を発表。豪州国内はもとより、ハーシュホーン美術館(米ワシントンDC)など欧米の有名美術館にも作品収蔵。その他国際展受賞・招聘多数。

関連講演&サイン会:

5月24日午後3時～(約2時間)
〈要予約・定員50名お申し込み先着順・参加費1000円〉

講師: 巖谷國士
(明治学院大学名誉教授・フランス文学者)

「庭園とは何か—シュルレアリスムの視点」



「White Garden 3」
44×38cm



「White Garden 2」
72.5×53.5cm



「White Garden 1」
72.5×53.5cm

青木繁「海の幸」オマージュ展

と き／5月20日(火)～25日(日) 12:00～7:00PM
 ところ／ギャラリーヒルゲート 1F・2F (最終日～5:00PM)
 京都市中京区寺町三条上ル 231-3702

明治浪漫主義時代を駆け抜けた、夭折の天才青木繁。代表作「海の幸」(重要文化財)は、1904(明治37)年、東京美術学校を卒業して間もない頃に、館山市布良の小谷家で制作されました。2010年、この小谷家の復元、保存、公開を目的にNPO法人青木繁「海の幸」会が発足し、今年5周年を迎えます。その関連事業として開催してきたのが青木繁「海の幸」オマージュ展です。

そして昨年は、「海の幸」会有志によるオマージュ展が、東京と京都で開かれ、今年は全国6会場を巡回することとなりました。

当展には昨年と同様、全国の作家約60人が出品して下さる他、青木繁のデッサン「舞子のスケッチ」も特別出品されます。

日本の洋画の歴史に独自の足跡を残した青木繁の本質にふれ、この天才に憧れた現役作家の力作を御高覧頂く場となれば幸いです。

出品作家

秋口悠子	浅野輝一	安達博文	石井博康	井澤幸三	入江 観	岩井壽照	上葛明広	内山 孝	大津英敏
大塚 美	大庭英治	小川幸治	奥谷 博	小川正明	金井訓志	金森良泰	川村良紀	北島 樹	木村 朗
木村小百合	木下 晋	日下部淑子	久野和洋	甲田洋二	小灘一紀	小林裕児	齋藤鐵心	桜井孝美	齋藤 研
佐々木 豊	佐藤忠弘	須藤美保	高橋雅史	田口貴大	谷口千恵子	田中 茂	土屋泉太	寺田和幸	塗師祥一郎
中嶋 明	檜崎重視	平岡靖弘	廣田政生	福岡泰彦	馬越陽子	松岡 滋	三浦明範	向井隆豊	村田省蔵
森 一浩	森本 勇	柳千代子	山内滋夫	山田修市	山本雄三	吉岡友次郎	吉武研司	米田和秀	

特別出品：青木 繁



「海の幸」

ある日の幻妖 齋藤眞成展

と き／4月8日(火)～5月11日(日) 10:00AM～5:00PM
 ところ／中信美術館(月曜休館)
 京都市上京区下立売油小路東入(京都府庁西) ☎075-417-2323

真如堂の第53世貫主であり、国際的に活躍する洋画家でもある齋藤眞成氏による展覧会。昨年は、山形県郷土館や京都文化博物館で個展を開催されるなど、96歳を過ぎた現在も精力的に活動しておられます。

本展では、仏教的な要素が盛り込まれた作品だけでなく、猫や蛙、鳥などの動物が画面に登場する幻想的な作品など、大阪府所蔵の作品を中心に25点を展示し、齋藤氏の画業の一端を紹介します。自由な感性で描かれた、パワー溢れる作品の数々をお楽しみください。

齋藤眞成 さいとう・しんじょう

- 1917(大正6)年 名古屋市に生まれる。本名、北村金吾。
- 1930(昭和5)年 得度受戒する。法名北村真成。
- 1934(昭和9)年 龍谷大学予科に入学する。太田喜二郎に師事する。
- 1940(昭和15)年 龍谷大学文学部仏教学科を卒業する。
- 1943(昭和18)年 真如堂東陽院第30世住職となり、齋藤姓となる。
- 1952(昭和27)年 第7回行動展で行動美術協会会員となる。
- 1957(昭和32)年 第1回安井賞候補新人展に出品する。〈北海漁婦〉
- 1965(昭和40)年 京都教育大学特修美術科教授となる。
- 1978(昭和53)年 パリ・グランパレFIAC'78で個展開催('79、'82も)。
- 1980(昭和55)年 パリ・ギャラリーポール・アンブローズで個展開催。
- 1983(昭和58)年 ベルギー・ブリュッセルで個展を開催する(以後度々)。
- 1987(昭和62)年 京都府文化賞功労賞を受賞する。
- 1988(昭和63)年 京都市文化功労者として顕彰される。
- 1995(平成7)年 行動美術協会を引退する。
- 1997(平成9)年 国立国際美術館で「寓意と幻妖・齋藤眞成展」が開催される。真如堂貫主となる(10年間)。
- 2013(平成25)年 齋藤眞成展を京都文化博物館と山形市で開催する。



「画中国画像」1972年



「1995」1995年



「無明」1983年

会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
				木	金	(土)	(日)	(月)	(火)	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土		
企	画 廊 後 素 堂												奥谷澄 日本画小品展 (日祝休廊)																							
企	画 廊 彩 雲	展示休廊中																																		
企	画 廊 た づ	日本画常設展 (日祝休廊)																																		
貸	画 廊 ビ ー ナ ス	クラマ画会 OBOG展															みゆき会作品展					花ざかり100号展 原田満三遺作(油彩)														
貸	ぎ お ん ギ ャ ラ リ ー 八 坂	染め彩々 (手描きローケツ染) 越智由利					個展 竹内明美																													
貸	ギ ャ ラ リ ー 青 い 風	青い風日本画10人展 (日本画)										休廊					田中孝展 (洋画)					谷所由紀子展 (洋画)					休廊									
貸	ギ ャ ラ リ ー M	初夏の旅展(松本祐佳) (月曜休廊)															花と音楽を旅する展(松本祐佳) (月曜休廊)																			
貸	ギ ャ ラ リ ー カ ト	1F 牧野 木のおもちゃ展		華陽会展					なまずの会展					カト展					福井趙光個展																	
貸	ギ ャ ラ リ ー カ ト	2F		毘沙門展					汎具象作品展					悠悠会展					クラム洋画展																	
企	ギ ャ ラ リ ー か も が わ	中本一彦展					菱本光一郎展(日本画) (火曜休廊)															ハセガワアキコ展 (銅版画)														
貸	ギ ャ ラ リ ー 河 原 町	院展日本画常設展																																		
貸	ギ ャ ラ リ ー 祇 園 小 舎	中浜裕 猫の墨絵展					同志社大学スケッチクラブ OB同好会世代スケッチ展					稲田浩 アート・アクセサリ展																								
貸	ギ ャ ラ リ ー 吉 象 堂	60th青美 春季展					第5回鳥退協 スケッチ同好会展					蒼遊会Ⅱ展					茨木絵画教室展																			
貸	ギ ャ ラ リ ー Create 洛	宮田啓子展 (平面)					石橋勝久展 (洋画)					植田彰子展(洋画)										岡本匡史・松本知佳 二人展(洋画)														
貸	ギ ャ ラ リ ー 恵 風	1F		休廊										山本晋展(平面)(月曜休廊)										杉本歌子日本画展					寄神千恵子 陶展							
貸	ギ ャ ラ リ ー 恵 風	2F												松本治幸展(陶)					山下萌展(陶)					若狭佛尚展(日本画)(月曜休廊)												
貸	ギ ャ ラ リ ー 佐 野	展示ご利用お申込受付中																																		
企	会 場	日曜		1 <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>13</th> <th>14</th> <th>15</th> <th>16</th> <th>17</th> <th>18</th> <th>19</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> <th>24</th> <th>25</th> <th>26</th> <th>27</th> <th>28</th> <th>29</th> <th>30</th> <th>31</th>	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
企	ギ ャ ラ リ ー 三 条 祇 園												遠藤友美展～白を吸う 12:00～18:00(月・火休み)																							
企	ぎ ゃ ら り い 思 文 閣												コンラッド・ヨン・ゴードリー展(絵画)																							
企	ギ ャ ラ リ ー 白 川	高安醇-音のない世界から(月曜休廊)																																		
貸	ギ ャ ラ リ ー 翔	女ふたり展 (バッグ他)		川原崎純子木作品展 (オルゴール・時計他)					小田恭子日本画作品展					遊 (切り絵・工芸盆栽他)					中村謙二 木工額展																	
貸	ギ ャ ラ リ ー 16	光の時代 レイオグラフを中心としたマン・レイと三條旗道迎り (石原輝雄・純子コレクション)(写真)					鷹木朗展-左側に-(平面) (月曜休廊)										岡田彩希子展 (映像インスタレーション)																			
企	ギ ャ ラ リ ー 創	常設展(水曜休廊) 鴨居玲・熊谷守一・伊藤若冲・白隠慧鶴・曾我蕭白																																		
貸	ギ ャ ラ リ ー 象 鯨	常設展(貸ギャラリー受付中)																																		
貸	ギ ャ ラ リ ー 高 倉 通	貸ギャラリー受付中															第1回日本画 A・S展																			
貸	ギ ャ ラ リ ー Little House	川村/藤原/井上 初夏の香		水森亜土展					常設展										夢のあとさき 足立/藤田																	
企	ギ ャ ラ リ ー 鉄 齋 堂	第19回 近代絵画作品展											常設展(主に京都画壇の近代絵画)																							
企	ギ ャ ラ リ ー 知 (と も)												石原孟(つとむ)展-四季を想う-																							
企	ギ ャ ラ リ ー な か む ら												中馬泰文展(版画) (月曜休廊)																							
企	ギ ャ ラ リ ー 中 井	休廊										よにんぶん (彫刻4人展)					鞍馬画会																			
企	ギ ャ ラ リ ー 白 梅 園	白崎信子ガラス作品常設展																																		
貸	ギ ャ ラ リ ー ヒ ル ゲ ー ト	1F		三村威左男展(ペン)					集治千晶展					小菅和子展					青木繁「海の幸」オマージュ展 大津英敏・奥谷博					貫井泰一郎展(油彩)												
貸	ギ ャ ラ リ ー ヒ ル ゲ ー ト	2F		浅田よう子水彩画展					銅版・水彩・ガラス絵他					津田昭二写真展					佐々木豊 他60人の作家					甲斐扶佐義展(写真)												
企	ギ ャ ラ リ ー 美 楽 堂	日本画常設展																																		
企	GALLERY FUKUMI SHIMURA	志村ふくみ・洋子 常設作品展																																		

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
			木	金	(土)	(日)	(月)	(火)	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	
貸 企	ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	KGプラス展 (写真) (月曜休廊)											今井康雄・水船峰子二人展					竹中香哉子展 (日本画)															
	4F	奥村博美展 (陶)			中村實展 (平面) (月曜休廊)											クリスティーナ・マール展 (インスタレーション)					→6/1													
	5F	岡田露愁展																																
貸	ギャラリーみすや 中京区三条河原町西入 211-5997		療友会			どんぐりの会											植物画教室			麒麟座会			→6/1											
企 貸	ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348		陶・工藤和彦展																松崎美実子・白磁のしごと (月曜休廊)					→6/1										
企	ギャラリー洛中洛外 山科区清水焼団地内 595-5450		木村展之・宜正 陶二人展			陶芸作品常設展示																												
企 貸	ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700		龍馬と酢屋常設展 (水曜休廊)																															
企	ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110		休廊			今尾栄仁展						休廊			常設展																			
企	ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321													ブルーノ・レティ展 The White Garden (月曜休廊)					→6/8															
企 貸	ギャラリー百音 (もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138		工房ファロ&ガラス工芸展/アンティークマイセン&ガレ・ドーム展 (7・12・19・26日休廊)																															
貸	ギャラリーヤマシタ 中京区寺町三条上ル 231-6505	1号館	テンペラ画グループ UOVO展			葛野芳孝個展 (日本画・水墨)			第66回 京都日曜画家協会展					第13回八陽会スケッチ絵画展			第15回 火曜日会 (色えんぴつ画)			→6/1														
		2号館	はみだし展 (佛敎大学美術部OBOG) 今井了恵京都個展 (水彩画)			U画会展 (油絵)			第4回 エムプロイダリー作品展			「京都残照織地獄」 織葉誠一・写真展			立命館大学写真部単月展			→6/1																
	1号館	1F			2F			1F			2F			1F			2F																	
	2号館	1F			2F			1F			2F			1F			2F																	
貸 企	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435		貸ギャラリー受付中																															
企	京都芸大ギャラリーアクア 中京区御池通堀川東入 334-2204		京芸Transmit Program#5「PLAY HARD」(三木章弘+角田広輔、 MONGO TARDIO.AT PAPER) (月曜休廊)			休館			COMMIX. 新海治・向井吾一																									
企	京都芸術センター 中京区室町錦薬師下ル 213-1000		てんとうむしプロジェクト05「NEW HOME」			KYOTO GRAPHIE 国際写真フェスティバル			堀尾貞治×冬木遼太郎 Making sense of out of consense					→6/29																				
企	京都東急ホテルギャラリー-kazahana 下京区堀川通五条下ル 341-2646		竹本大亀展 -成り立ちに見る古代象形絵文字の魅力-																															
企	京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102		2F / 日吉陶業100周年記念 コンペティション 常設展示 (1Fギャラリー) (水木定休)																															
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
			木	金	(土)	(日)	(月)	(火)	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	
貸 企	京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902		KYOTO GRAPHIE											やまもみどりか 絵ことば作品展																				
企	COHJU contemporary art 中京区丸太町寺町西 256-4707	1F	プラチナプリント/オルタナティブプロセス 土佐白金紙と出会う																															
貸 企	堺 町 画 廊 中京区堺町御池下ル 213-3636		カフェ									催し 上映会			「土とそら」下村順子個展 (陶)			楽町楽家			→6/1													
貸	里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423		貸画廊受付中																															
企	蔵丘洞画廊 中京区御池寺町東入 255-2232		休廊									寛本生 旧作による名品展 (日曜休廊)																						
企	大 雅 堂 東大路通福園上ル 541-7388		G.W.休暇									常設展 (コンセプトアルリズムアート) (日・祝休廊)					→6/3																	
企	梅 軒 画 廊 中京区烏丸四条上ル 221-3510		日本画・洋画常設展 (日・祝休廊)																															
企 貸	ポルタギャラリー華 下京区京都駅前地下街 365-7533		關原紫水・關原紫光 京人形展										北川安希子・黒岩知里日本画展					オールドノリタケ 名陶展					→6/8											
企	星 野 画 廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670		休廊									青春の熱き鼓動・滞欧作品展 第1期〜明治から大正初期〜 (月・火曜休廊)					→6/7																	
企	松本松栄堂 中京区寺町夷川上ル 212-0626		新古書画常設展示 (16日・月末休廊)																															
企	MAEDAHIROMI ART GALLERY 中京区河原町二条上ル 741-8757		常設展																															
企 貸	まるごのギャラリー 中京区姉小路寺町東入 744-0105		ちいさな木版画5人展 (水曜休廊)										常設展 本荘正彦木版画展					作品展予約受付中																
企	村 田 画 廊 左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960		常設展 (火祝休廊)																															
貸	ヤマモトギャラリー 中京区姉小路寺町東入 231-2341		第71回 亜土会展 (油彩グループ展)																															
貸	龍 枝 堂 画 廊 中京区寺町二条上ル 252-4120		休廊中																															

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895)
 [京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中] 1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊 (☎771-3670) まで振込用紙をご請求ください。
<http://www.kyoto-art.net/>